

みなさんと共に 竹田病院つうしん

ふれあい

fureai

Hospital public information magazine



TAKEDA
general hospital

VOL.173

2022

7・8

月号



2022年度の初期臨床研修医

TAKEDA general hospital
竹田総合病院
<http://www.takeda.or.jp>

contents

2022年度 初期臨床研修医の紹介
食中毒に気を付けましょう
緩和ケアについて
竹田看護専門学校入学式
曲げわっぱ(檜枝岐村)

2022年度 初期臨床研修医の紹介

私たちは2年間の研修を全力で頑張ります！
よろしくお祈いします。

竹田綜合病院では、今年度12名の臨床研修医を迎えました。
私たちは、大きな希望を抱き入職した研修医の期待を裏切らない研修が行われるよう、責任を持って努力し続けたいと考えています。
4月に入職したばかりの研修医一人ひとりに、今まで研修してきた感想やこれから研修を行うにあたっての想いなどを聞いてみました。

● 磯目 実紅

大変お世話になっております。
初期臨床研修医1年目の磯目実紅と申します。まだまだ未熟者の私ですが、先生方やスタッフの皆さんの温かいご指導のおかげで、でき

ることも少しずつ増え、日々の進歩に喜びを噛み締めております。少しでも早く患者さんや、スタッフの方々に信頼される医師になれるよう日々精進していきたいと思っておりますので、今後とも宜しくお願い

いたします。

● 入江 友梨

初期臨床研修医1年目の入江友梨と申します。この2ヶ月間、多くの人が関わりあって医療が成り立っていること、そして、それぞれの職種が果たしている役割の大切さを感じております。自分もその一員としての自覚と責任を持ち、日々精進したいと思っております。ご迷惑をお掛けしてしまうことも多いと思いますが、先生方やスタッフの皆さんのご指導のもと、少しずつでも成長していきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお祈いいたします。

● 岩本 爽佳

はじめまして。初期臨床研修医1年目の岩本爽佳と申します。未熟な自分にも先生方やスタッフの方々が優しくご指導下さり、おかげさまで緊張感がありながらも充実した研修生活を送っております。1日1日できることを増やし、病院診療に多くの貢献ができるよう精進して参りますので、

引き続きよろしくお祈いいたします。

● 太田 貴斗

初期研修病院に竹田綜合病院を選択して正解でした。先輩方はとても非常に教育に熱心な方なので、患者さんの助けになりたいという思いを忘れなければ、学びの機会は多く与えられます。自分の未熟さを痛感する毎日が続いています。1日でも早く会津地域の医療に貢献できる人材になれるよう精進してまいります。

● 加藤 茉莉

はじめまして。初期臨床研修医1年目の加藤茉莉です。早いもので、憧れの竹田綜合病院で働き始めて2ヶ月が経ちます。まだまだ慣れず自分の無力さを実感する毎日ですが、先生方はじめ優しいスタッフのみなさんのおかげで充実した研修生活を送っています。みなさんに頼ってもらえる医師になれるよう日々精進しますので、よろしくお祈いいたします。

●金子 太貴

初期臨床研修医1年目の金子太貴と申します。早いもので会津に参りまして2ヶ月が経とうとしています。入職してからというものの自分の無力さを痛感するばかりですが、上級医の先生方をはじめ、各スタッフの皆さんの熱心な指導により少しずつですが成長も感じております。地域の皆さまに頼ってもらえる医師になるため今後も必死に研鑽を積んで参りますので、何卒よろしく願いたします。

●神本 舞衣

秋田大学から来ました、初期臨床研修医1年目の神本舞衣です。働き始めて約2ヶ月経ちましたが、まだまだ未熟な部分が多く、先輩医師や医療スタッフの皆様に助けていただきながら、日々精進しております。やはり想像以上の忙しさでしたが、学ぶことも多く、地元である会津の地域医療に大いに貢献できればいいなと思います。2年間どうぞよろしく願いたします。

●栗原 悠太郎

初めまして、初期臨床研修医1年目の栗原悠太郎です。「ありがとうございます」と「申し訳ありません」を人生で最も口にしたこの2ヶ月でした。教え、叱り、支えて下さる皆様に感謝しながら一歩ずつ進みます。会津に来たからには、と自宅に日本酒セラームも購入したので、水や大地にまでも感謝しながら一本ずつ干します。何卒よろしく願いたします。

●鷲見 太一

初期研修が始まり、病棟業務や処置を懸命にこなしているうちに、あつという間に2ヶ月が経過していました。上級医の先生からのご指導や、コメディカルの方の手厚いサポートに恵まれた環境の中で、限りなく多くのことを経験させていただき、充実した毎日を通っています。また同時に、上の先生方の活躍される姿を間近で拝見し、先行く医師の先輩方の背中の遠さを日々痛感しています。少しでも早く学びを深め、竹田総合病院の診療に貢献することができ

きるよう、精進していく所存です。至らない点多々あるかと思えますが、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしく願いたします。

●藤城 綾花

初めまして。初期臨床研修医1年目の藤城綾花と申します。竹田総合病院で働き初めてからもうすぐ2ヶ月になります。まだまだ慣れないことも多く、もたつきながら、各所に多大なるご迷惑をおかけして反省する日々を送っています。それでも優しく接し、様々なことを教えて下さる先輩方や医療スタッフの方々には本当に感謝しがあります。いつか先輩方のように患者さんに寄り添いつつ、的確な医療を行えるような医師になりたいと思っておりますのでどうぞよろしく願いたします。

●新田 大地

初めまして。初期臨床研修医1年目の新田大地と申します。会津で生まれ、高校卒業まではここ会津の土地で生活しており、また社

会人としてこの地元会津の医療に少しでも貢献できるよう頑張っていきたいと思っております。この竹田総合病院で働き始めてもうすぐ2ヶ月となりますが、たくさん優しいスタッフさんいろいろな教えてもらいながら、もともとと病院のため働いていけるよう頑張っていますので、2年間という短い期間ですがよろしく願いたします。

●馬場 貴多

初めまして。初期臨床研修医1年目の馬場貴多と申します。初期研修医として働き始めて2ヶ月が経ちました。指導医の先生を始め、他スタッフさんに支えられて充実した日々を送ることができています。こういった環境で研修できることに感謝しながらも、早く医師として地域の皆様に信頼してもらえようという一杯頑張ります。今後ともよろしく願いたします。



リレー | 看 | 護 | 部 | 日 | 記 |



総合医療センター7階西病棟
慢性心不全認定看護師

ゆだ はるよ
湯田 春世

私が慢性心不全看護認定看護師を目指したきっかけは、私自身の知識や考え方に自信が持てず、患者さんやご家族の思いに寄り添った看護を提供できていないのではないかと感じたことでした。

私が所属している病棟では、心臓に何かしらの病気を抱えた患者さんが多く入院してきます。心臓は命に直結する臓器であり、不安を抱えながら入院生活を送る患者さんも少なくありません。また、心臓の病気になってしまうと、一生涯を飲み続けたり、塩分や水分の制限をし続けなければなりません。その管理がうまくいかないと、心不全という状態になってしまいます。

私はそのような患者さんやご家族に、自宅での生活状況を詳しく

聞きながら、どの部分をどんな方法で変えていけば心臓の状態を悪化させず、患者さんやご家族が無理なく自分の身体を管理できるのか考えています。

その中で一番大切にしていることは、「その人らしさ」です。病気を抱えているからと、趣味や好きな食べ物など、その人の生きがい無くしてしまうというのは、辛いものがあると思います。もちろん

患者さん・ご家族が

望む支援を

していきたい

ん、制限を守らなければならない部分もありますが、その中でも「その人らしさ」を失わないように、患者さんとご家族の希望を聞き、多職種でのカンファランスでどうしたら希望を叶えられるか、話し合いをしています。

日本における死因で、2番目に多いのが心疾患です。心疾患の中



でも心不全で亡くなる方が多いと言われています。心不全は悪くなったり、良くなったりを繰り返す病状が悪化していきますが、そのような状態でもその人らしく生活することや、患者さん・ご家族が望むような入院生活を送れるように支援していくことが私の役割だと考えています。

心不全は進行させないために、生活習慣の改善が必要です。湯田さんは慢性心不全看護認定看護師として、患者さんが生活の質を低下せず、生きがいや楽しみを持ち、病気と上手く付き合いながら、その人らしい生活を送れるように支援を行っています。患者さんの話を聴き、心不全が進行しない生活を、患者さん自身が考えられるよう導く役割を担っています。また、多職種とカンファランスを行い、患者さんの問題を共有し良い支援を検討しています。いつも優しく穏やかな声かけと丁寧な対応ができるため、今後患者さんの思いを尊重した看護の実践に期待します。

からと
かこ
上司
ひと



い き
生 亀 友 紀

総合医療センター7階西病棟 課長

はじめに

食中毒は「食品に起因する胃腸炎・神経障害などの中毒症の総称」と定義されており、多くは、急性の胃腸障害（嘔吐、腹痛、下痢などの症状）をおこします。

食中毒の原因と発生状況

食中毒の原因は、細菌やウイルス、寄生虫、自然毒など様々です。

発生時期も梅雨から夏にかけては、細菌性食中毒が多く、冬季はノロウイルスなどのウイルス性食中毒が多くみられています。

また、春や秋には自然毒による食中毒が多い傾向があり、アニサキスなどの寄生虫による食中毒は年間を通じて発生しています。

予防と対策

1年を通じて発生している食中毒は日頃からの予防が大切になります。

特にこれからの梅雨時期（5〜

6月）、夏（6〜9月）にかけては細菌性食中毒への対策が必要です。食品を扱う家庭での予防が大切になります。

食中毒は、その原因となる細菌やウイルスが食べ物に付着し、体内へ侵入することによって発生します。細菌性食中毒予防の場合、細菌を食べ物に「つけない」、食べ物に付着した細菌を「増やさ

食中毒に気を付けましょう

ない」、食べ物に付着した細菌を「やっつける」という三原則が基本となります。

①細菌をつけない

- ・基本は手洗い（調理前、食材や食品を取り扱う前後、食事前など）
- ・調理器具の洗浄・殺菌
- ・調理場内の整理整頓

②細菌を増やさない

- ・適切な温度管理（基本は低温保存！（冷蔵は10℃以下、冷凍はマイナス15℃以下。保温は65℃以上）
- ・調理後は速やかに食べる
- ・調理済食品は室温で放置しない
- ※冷蔵庫の詰めすぎには注意。7割程度が目安です

③細菌をやっつける

- ・加熱調理

● 栄養科管理栄養士 鈴木 真純

（食品は中心温度が75℃で1分以上の加熱が必要）

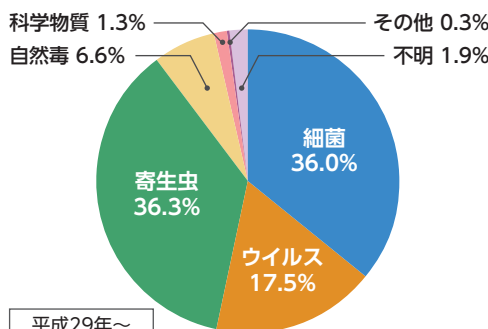
おわりに

梅雨時から夏にかけては、気温と湿度の両方が上昇し、細菌が繁殖しやすい。1年の中でも食中毒に注意しなければならぬ時期です。また同じものを食べても、食中毒を起こす人と起こさない

● 食中毒の原因

い人がいます。その違いは免疫力の差であり、食中毒予防の三原則とともに、日ごろから免疫力を低下させない生活を心掛けることも予防の大切なポイントになります。

原因物質別食中毒発生件数の割合



平成29年～令和3年の5ヶ年

◎ 出典：厚生労働省「食中毒統計資料」を基に制作



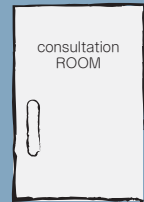


緩和医療科 科長

平塚 裕介

ひらつか ゆうすけ

きょうは
緩和医療科
です



こんにちは
診察室です。

緩和ケアについて

こちらから「こんにちは診察室です」のバックナンバーをご覧いただけます。



はじめに

みなさまは、がん診療における「緩和ケア」についてどの程度知っていますか？そして、がん診療において「緩和ケアを開始すべき時期」は、いつか知っていますか？「緩和ケアⅡ終末期」というのは、大きな間違いです。2014年に行われた全国調査では、「緩和ケア」を「がんに伴う体と心の痛みを和らげること」と、知っていた人は約7割でした。そして、「緩和ケアを開始すべき時期」を「がんと診断された時から、またはがんの治療が始まった時から」と回答した人は約8割でした（参考文献※1）。

国としても「緩和ケアⅡ最期の医療」という誤解を払拭するため、2016年のがん対策基本法改正に伴い、緩和ケアの定義を「がんその他の特定の疾病に罹患した者に係る身体的苦痛若しくは精神的な苦痛又は社会生活上の不安を緩和することによりその療養生活の質の維持向上を図ることを主たる目的とする治療、看護その他の行為」と明記しております。さらに、「緩和ケアが診断の時から適切に提供されるようにすること」と明確に示しております。つまり、疾患を問わず、どの時期からでも、あらゆる苦痛に対応する医療が緩和ケアであると国の

法律で定められています。

したがって、現在抱えている病気に困りの方は誰でもいつでも緩和ケアを受ける権利があるので、そして、適切に緩和ケアを受けた方は、生活の質（クオリティ・オブ・ライフ）が改善し、より長生きできたという研究も報告されています（参考文献※2）。

当院の緩和ケアの提供体制について

当院の最大の特徴は緩和ケアの専門医から、いつでも、どこでも、緩和ケアを受けられる環境を有することです。緩和ケアの専門医は全国に300名ほどしかおら

ず、福島県内ではたったの3名しかいません。東北地方の地域がん診療連携拠点病院（地域に密着したがんの専門病院）では、当院にしか緩和ケアの専門医は在籍しておりません。したがって、当院は東北地方で随一の質の高い緩和ケアを提供できる体制を有しております。

①緩和ケア外来

（サポータータイプケア外来）

「サポータータイプケア外来」は、他科または他院通院中の患者さんの苦痛症状について対応し、へ早期からの緩和ケアを実践します。がん患者さんの場合、抗がん剤

「緩和ケア」についてご説明します。



多職種で支援するサポートケアチーム

治療中でも通院可能です。心不全などの非がん疾患を抱える患者さんも通院可能です。

「緩和ケア病棟入棟面談」は、当院10階に位置する緩和ケア病棟への入棟予約の面談の場になります。院内から紹介していただく患者さんだけでなく、他の医療機関からの紹介も受け付けています。入棟面談後すぐに緩和ケア病棟へ入棟する必要はなく、「サポートケア外来」へ通院することも可能です。

②緩和ケアチーム

(サポートケアチーム)

当院の各診療科の病棟に入院中の患者さんの苦痛に往診して対応しています。がんによる痛みなどの身体症状の他にも、化学療法をはじめとしたがん治療による痛みやしびれ、悪心への症状緩和を行います。心不全などの非がん疾患を抱える患者さんの苦痛にも対応します。サポートケアチームは、多職種で構成された専門のチームです。医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、臨床心理士、医療社会福祉士がチームとなって、患者さんとご家族を支援します。

③緩和ケア病棟

当院の緩和ケア病棟は、

2014年11月に会津地域初の緩和ケア病棟として開設されました。「緩和ケア病棟」は、がんの患者さんの身体的、精神的、社会的、スピリチュアルな苦痛を出来る限り緩和し、その人らしい生活を送っていただけのようにする病棟です。症状緩和および自宅療養調整の専門病棟になります。したがって、様々な症状が和ら

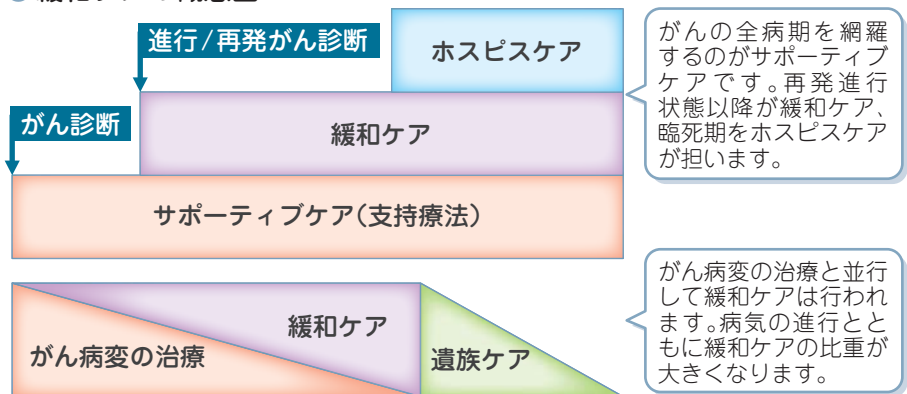
ぎ、自宅療養を希望される患者さんには、在宅医療を導入して自宅退院を勧めさせていただいたり、当科のサポートケア外来へ通院していただくなど、積極的な退院支援を行っております。



四季折々の会津の景色が一望できる展望ラウンジ

以上3つの部門にわたり、県内、東北地方でもトップクラスの質の高い緩和ケアを提供できる体制があります。お困りの方は、「どのような」病気でも、「いつの時期でも」ご相談いただければ幸いです。私たち緩和ケアスタッフが、みなさまの「より良く生きる」お手伝いをさせていただきます。

●緩和ケアの概念図 (※3)(※4)



◎参考文献
 (※1)内閣府：世論調査「緩和ケアの認知度」
<https://survey.gov-online.go.jp/h26/h26-ganta/sakur/2-4.html>
 (※2)Temel JS, Greer JA, Muzikansky A, et al. Early palliative care for patients with metastatic non-small-cell lung cancer. *N Engl J Med*. Aug 19 2010; 363(8): 733-742.
 (※3)Bruera E et al: Palliative Care and supportive care. *Textbook of Palliative Medicine and Supportive Care*. 2nd ed. Bruera E et al (eds). CRC Press, BocaRaton, p97-101, 2015
 (※4)Murray SA: Palliative Care as primary care issue. *Textbook of Palliative Medicine and Supportive Care*. 2nd ed. Bruera E et al (eds). CRC Press, BocaRaton, p83-89, 2015

あつたか介護

竹田第2居宅 介護支援事業所

「ご自宅での暮らし、生活を応援します」

居宅介護支援事業所の介護支援専門員（ケアマネジャー）は、介護に関する相談をお受けし、各サービス事業所や医療機関など関連機関と連携を図りながら、「ご利用者の「自宅で暮らしたい」、「ご家族の「家で一緒に生活したい」という思いを叶えるお手伝い」をします。



利用者宅への訪問

〈当事業所の活動内容〉

- 病院から退院される方の在宅復帰を目指す【在宅支援】
 - 地域包括支援センターと連携を図りながら要介護1〜2の軽度の方を中心に、「自立支援」「重度化予防支援」
- を、重点的に取り組む事を目的としています。

令和3年4月1日に『竹田第2居宅介護支援事業所』は、これまでの竹田指定居宅介護支援事業と前記の各支援内容で役割を分担することから新たに開設されました。

山鹿クリニック2階に事務所を置き、スタッフ5名（看護師1名・社会福祉士3名・介護福祉士1名）で業務にあたっています。開設後から1年が経過しましたので、1年間の事業所の動向についてご紹介します。

事業所の動向 〈2021年4月～2022年3月〉	件数
新規相談受入れ件数	60件
紹介先内訳	
病院からの退院支援	19件
包括支援センターからの紹介	36件
直接ご家族からの相談	2件
その他(施設、小規模多機能等)からの相談	3件
介護度の軽くなった方 * 介護保険のサービスを利用され身体機能が向上した事で、ご自分でできる事が増え介護認定が軽くなりました。	1件
介護サービス不要となり社会復帰された方 * 「〇〇ができるようになりたい」と、具体的な目標を掲げ、動きやすい家屋の環境整備を図り、実践的なりハビリ訓練を行い、目標を達成された方・仕事復帰された方・家庭での役割の確立が果たせ趣味活動が再開できた方など	3件

介護度内訳	割合
要介護1・2の方	88%
要介護3・4・5の方	12%

退院時など、「自宅に戻って生活できるだろうか」とご本人、ご家族の不安や心配は大変大きいものと思います。疾病や身体事情、経済事情・介護者の状況、家屋環境など、背景は人それぞれです。その方の状況に合わせ介護保険上のサービス以外の、地域の様々な資源の活用や、公的な制度のご紹介、ご提案もさせていただきます。どのようなサポートがあれば、安全に日常生活動作が送れるか、安心

して自宅での生活が送れるかを、一緒に考え、医師・看護師・リハビリ専門職・栄養士など、他職種間での連携にも努めてまいりたいと思います。

在宅療養・在宅介護を行っている事に不安や心配な事がある方、お気軽にご相談下さい。

自分らしい家での暮らしが出来る様、一緒に歩いていきたいと思います！



情報システム課スタッフ

はじめに

竹田総合病院では昭和59年に医事会計システムを導入しました。

このシステムを導入し運用管理していたのは、当時『電算室』という名称の部署です。この電算室は現在の『情報システム課』の前身となります。それから様々なシステムを導入し、平成14年には外来に電子カルテ、そして平成17年には入院にも電子カルテを導入しております。

近年IT化が進み、DX(デジタルトランスフォーメーション)という言葉が話題になっています。当院でも取り組みを開始しました。それに伴い、昨年組織改編

【情報システム課とは】

情報システム課では、病院内の医療情報システムに関する問題解決を支援するために、8名のスタッフで業務に取り組んでいます。

が行われ、DX推進部を新設、その配下に情報システム課が位置づけられ、現在に至ります。

業務内容

病院では、多くの利用者やそのご家族について、他人が容易には知りえない個人情報を知る立場にあり、患者さんの診療・治療など、健康保持のために、非常に繊微な情報を取り扱っています。それらの情報は電子カルテを含む様々なシステムに記録し、診療・治療などに活用しております。情報を正しい状態に保ち、診療などですぐに利用できる状態で保存すること。そして適切に取り扱い、管理していくことが情報システム

すすめ院内探検隊!

VOL.93

DX推進部 情報システム課

び障害時の復旧対策、ソフトウェアの保守管理、統計作成・各種帳票の出力。●職員に対する操作教育に関する業務。

おわりに

話は変わりますが、パソコンやスマホ等は企業だけでなく、家庭にも当たり前のようにある時代となりました。それらを狙ったサイバー攻撃が後を絶ちません。ロシアによるウクライナへの侵攻、又はコロナに便乗したサイバー攻撃が増えてきております。

様々なデジタル機器などは大変便利な道具ですが、利用する場合はコンピュータウイルス対策などを行い正しく機器を利用することが必要です。私達も日々対策を取り業務にあたって参ります。



様々な部署の依頼に対応するスタッフ

課の役割になります。

情報システム課では、これらの実現の為に次のような業務を行っております。●情報システム構築のための調査、研究及び立案に関する業務。●ソフトウェア開発に関する業務：新規システムの設計・プログラミング開発や既存システムの改善。●システム運用管理に関する業務：システム運用管理と操作、データベースの維持管理及び機密保護、システム保守及



竹田看護専門学校 専任教員
なが みね せい じ
長 嶺 聖 慈

「5年連続 国試100%合格！」

51回生の皆さんが卒業してから約5ヶ月が経過しました。それぞれの道で頑張っている51回生の皆さんお元気ですか？

看護師になるための看護師国家試験は、毎年2月の第2週目頃に行われます。本校の卒業生は今年も全員が国家試験に合格し、5年連続で100%合格することができました。今年の看護師国家試験の合格率は91.3%でした。数字だけ見て9割が合格するのならそんなに難しくないのではと思う方もいらっしゃるかもしれませんが。しかし、3年間で学んだ知識をまんべんなく問われるため学習の範囲も広くとても大変です。しかも不合格だった場合、次の試験まで1年間は受験できませんし、既卒者の合格率は極端に低くなって

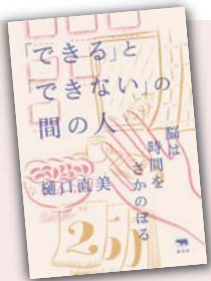
まいります。

そのため不合格にならないように、学生はもちろん教員も様々な対策を行っています。放課後に教員が交代で強化学習として講義したり、コロナの影響で対面での講義が難しい時はZoomを用いて遠隔で講義したり、人数を少なく制限して講義したりと試行錯誤しながら学習支援に取り組んでいます。とは言え、100%合格はやはり学生が一生懸命頑張った結果だと思えます。今年度も全員で合格できるよう学生の頑張りを全力でサポートしたいと思います。



合格を目指し時間を惜しんで学習に励む学生

『「できる」と「できない」の間の人』



著/樋口 直美 発行/晶文社

認知症専門デイサービス 遠藤 祐子
OASIS 2号館 室長



著

者の樋口さんは、レビー小体型認知症本人として、初めてその闘病記録を著したひとです。（『私の脳で起こったこと』ブックマン社）私はその闘病記録で一驚を喫したのは、「八工は毛まで見え、テーブルの上の醤油がスプーンと動いたり、暗闇の中に突然男の人が立っていたりする」という幻視についてでした。認知症にそのような症状があるなど、俄かに信じ難いことでした。

2017年、私は樋口さんと会いまして。当時の樋口さんは、寒さで縮こまっていた、冬の森のリスみたいでした。でも、その様子からは信じられないほどの気迫で、レビー小体型認知症が「本当は」どういうものかを教えてくれました。樋口さんは、自身の認知症について、症状は「脳の誤作動」であり、私は認知症になっても何も変わらないと言いました。

そして、今年4月、『「できる」と「できない」の間の人』が出版されました。初版から7年。樋口さんは寒さで縮こまつたりスではなくなっていました。ポンポンと弾むような言葉で自らを病気から解放しています。「年を取ってみんなが認知症になるのなら、それは異常では無くて正常。私は私。それでいい。」と自分を更新して光り輝いているように感じました。

「私の思い出の1冊」リレーエッセイ





いろいろな
話題をあつめて
ズームアップ!

竹田看護専門学校入学式



藤木学校長へ誓いの言葉を述べる新入生代表

4月6日、竹田看護専門学校講堂において、新型コロナウイルス感染拡大防止のため教職員と在校生のみが見守る中、2022年度第54回生39名の入学式が執り行われました。

新入生一人ひとりの名前が呼ばれ、藤木伴男ともお学校長が入学を許可した後、「有意義な学生時代を過ごし、自信と誇りを持って地域に貢献できることを期待します」と式辞を新入学生に贈り、新入生を代表して青木光さんが「常に学び続ける姿勢を持ち、素晴らしい看護師になれるよう努力します」と誓いの言葉を述べました。

初期臨床研修医

【今月の表紙】

医師が将来専門とする分野にかかわらず、基本的な診療能力を身に付けることができるようにするため、平成16年度から卒後臨床研修が必修化されました。それに伴い、診療に従事しようとする全ての医師は、医学部を卒業し医師免許証を取得した後、厚生労働大臣が指定する臨床研修指定病院において2年以上の初期臨床研修が義務付けられています。福島県内には臨床研修指定病院が18病院あり、当院もその一つです。

現在、当院では今年度、昨年度共に12名、計24名が日々研鑽を積んでいます。当院での研修がこれ

からの医療を担っていく若い医師たちの礎になるよう、全職員をあげてサポートしています。また、研修医は患者さんとの関わりを通して、学び、育てられますので、若き研修医の教育に、今後とも地域の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



当院の研修医(1年目、2年目)



指導医より気管挿管を教わる研修医

介護職員実務者研修開講式

5月12日、竹田ほほえみデイサービスセンターにおいて、2022年度介護職員実務者研修の開講式が行われました。介護福祉士の国家資格取得を目指す、地域の6名の介護職の方々が入講しました。5月〜12月初旬まで週2回・19時〜21時の2時間、実習と座学の研修が行われます。



挨拶をする伊勢亀恵子(いせかめけいこ) 介護福祉本部長

がん相談支援センター

がんに関する悩みや不安、疑問に対応しております。

■相談時間：診療日の午前9時〜午後5時

■受付場所：がん相談支援センター(総合医療センター1階 地域医療連携課内)

☎0242(20)98832

栄養士のおすすめ
レシピ

つくってみらんしょ

桃のレアチーズケーキ

1人当たりのエネルギー … 約 284kcal / 所要時間 … 約 150分



《材料(6人分)》

【チーズ生地】

- クリームチーズ…100g
(常温で柔らかくしておく)
- 砂糖……………35g
- 無糖ヨーグルト … 50g
- レモン汁………… 10g
- 生クリーム…………100g
- ゼラチン………… 5g
- 水……………20g

【ビスケット生地】

- ビスケット …… 50g
(細かく砕く)
- 溶かしバター …40g

【桃のゼリー】

- 桃……………1個
- レモン汁 ……40g
- 砂糖……………30g
- 水……………150g
- ゼラチン …… 5g

● 作り方

- ① 砕きビスケットと溶かしバターを混ぜ、15cmのケーキ型に敷く。水とゼラチンを混ぜ5分ふやかし、600Wの電子レンジで30秒加熱する。
- ② ポウルにクリームチーズ、砂糖、ヨーグルト、レモン汁を入れ、滑らかになるまで混ぜる。そこに生クリームを加え、最後にゼラチンを加えてよく混ぜる。
- ③ ①に②の生地を流し、冷蔵庫で1〜2時間冷やす。
- ④ 桃の皮を剥き好みの大きさに切り、レモン汁と砂糖に絡め、ケーキの上に飾る。
- ⑤ 桃を漬けた液に、水とゼラチンを混ぜ5分ふやかし600Wで50秒加熱したものに加え、上から注ぐ。冷えたら完成。



栄養士
なり た ま な み
成田 真実

「桃」の豆知識

桃はみずみずしく甘みがたっぷりの果物で、品種によって旬の時期や味わい、食感も様々です。都道府県別の生産量は、1位が山梨県、2位が福島県。この2県で半数以上の生産を誇っています。

桃に含まれる水溶性食物繊維の一種であるペクチンは、腸に働きかける栄養素で便秘などお腹の不調を改善する効果があります。腸内環境が整うことで免疫力のアップにも繋がります。

主成分の果糖は体内で代謝の過程を経ずにエネルギーとなるので疲労回復には即効性があります。夏バテ予防にも期待できますね。

桃を選ぶ際は、品種によっても異なりますが左右対称でふっくらしており、白い斑点(果点)があるものが一般的に美味しいとされています。お店で選ぶ際、ぜひ参考にしてみてください。

今回は桃を使ったレアチーズケーキのレシピを紹介しました。

ポイント

いちごや柿など旬の果物で食べ飽きたころに、ムースやソーシにアレンジするのもおすすめです。

● 内科 ● 消化器内科 ● 外科 ● 肛門外科

こしいしクリニック



院長 石直樹
こしいし なおき

当クリニックは、消化器疾患を中心に、内科疾患全般に対し、より専門的で安心・安全な医療を提供しています。手術などの専門的な治療が必要な疾患にも、適切なアドバイスを行います。また、肛門疾患は、竹田総合病院と連携し手術を含めた治療を提供しています。



ホームドクターとして、皆さまの愛する人を安心して任せられる医療を提供し、皆さまの健康を第一に、スタッフ一同で努めます。何なりと、お気軽にご相談ください。

【診療時間】
 [午前] 8時30分～12時 [午後] 2時～6時

【休診日】
 日曜日・祝日・水曜日午後・土曜日午後

【住 所】
 〒965-0042 福島県会津若松市大町1丁目2-20
 TEL 0242 (33) 6100

【診療日】

	月	火	水	木	金	土	日
午前	●	●	●	●	●	●	-
午後	●	●	-	●	●	-	-

ホームページアドレス <https://koshiishi-clinic.jp/>
 メールアドレス ホームページ内お問い合わせフォーム



〈会津若松市〉

あなたのまちのお医者さん

地域連携の医療機関のご紹介

● 精神科 ● 心療内科

会津こころと脳のクリニック



院長 後藤 大介
ごとう だいすけ

みなさまこんにちは。おかげさまでクリニックは開院し1年が経ちました。わたしたちはお子さんから高齢者まで幅広い年代の方々を診療しております。また竹田総合病院さんに提携して頂き複雑な心理検査や脳画像検査も実施しております。メンタルヘルスはとても身近で大切な健康課題です。こころのメンテナンスが必要なと感じたり、もの忘れを感じたら受診も考えてみてください。



わたしたちはこころの健康なくして健康なしとの想いで、予防から治療までみなさまのメンタルヘルスのニーズに今後ともより添ってまいります。

【診療時間】
 [午前] 9時～12時 [午後] 1時30分～5時

【休診日】
 日曜日・祝日・水曜日午後・土曜日午後

【住 所】
 〒965-0846 福島県会津若松市門田町大字飯寺字村東327番13
 TEL 0242 (85) 7037 (※要予約)

【診療日】

	月	火	水	木	金	土	日
午前	●	●	●	●	●	●	-
午後	●	●	-	●	●	-	-

ホームページアドレス <https://cococl.jp/>

ぐるっと会津



ふるさと探訪

VOL.157

『曲げわっぱ(檜枝岐村)』 —会津曲げわっぱとして 認知度を上げていきたい—

自然の宝庫尾瀬の玄関口として有名な檜枝岐村。伝統ある檜枝岐歌舞伎は270年に渡り、村の親から子へと伝承され、国の重要有形民俗文化財に指定されています。今回この自然豊かで伝統が息づく檜枝岐村で、尾瀬のガイドをしながら村伝統の曲げわっぱを作っている城健史さんにお話を伺いました。



試行錯誤を重ね納得できる商品を作る

【お問い合わせ】oze.guide@gmail.com

※手仕事なので作製には時間がかかるそうです。

ドをしていました。3年間の協力隊終了後もこのまま村に残りたいと考えた時、季節によって仕事が減ってしまうガイドだけで生活するのは厳しいと思いました。そこで本来ものづくりにも興味があったので、村の伝統工芸であった曲げわっぱ作ろうと考え、村で作っている方から教わり、そこに自分なりの工夫や作り方を見つけてながら始めました。

—「曲げわっぱ」についてお聞かせください。

曲げわっぱの「わっぱ」とは、輪の形をした容れ物のことをいいます。地域により「めんぱ」「めっぱ」などと呼ばれていますが、村では「めつつ」と呼ばれています。

また、素材は杉や檜など地域によっても異なります。

い、村では昔からネズコ(黒檜)を使っていました。私は杉を使っています。理由はネズコの調達が年々難しくなり、商品化するためには安定して調達できる杉を素材に選びました。

—その魅力・特徴についてお聞かせください。

私は見た目が和風の感じが好きです。持ってみると分かりますが、すごく軽く温かみがあります。月並みですが調湿効果に優れ、この器に入れたご飯は冷めても美味しいです。また、杉には食

材が傷みにくいといった殺菌効果もあります。曲げわっぱを使う醍醐味は、お弁当が華やかになることと杉のよい香りがすることです。一見手入れが難しそうにみえますが、木で作られたものなので、十分乾燥させることに気を付ければ、使い方にもよりますが10年以上、普通に使っている人もいます。

—作り始めた理由をお聞かせください。

2015年から3年間、村の地域おこし協力隊として尾瀬のガイ

—夢をお聞かせください。

この大好きな曲げわっぱを、次の人に継いでもらいたいという気持ちがあります。それには「売れなきゃ駄目だ」と思いました。どうしたら多く売れるのかを考えた時、会津の個性・特色を出すことを思いつきました。会津には昔から受け継がれてきている腕の良い漆職人さんや品質の高い漆があります。そうした方々に頼んで檜枝岐村の曲げわっぱに会津塗を施し、「会津曲げわっぱ」として全国に認知度を上げていければと思います。



尾瀬檜枝岐浪漫紀行案内人

城 健史さん

情報

あ・ら・か・る・と

知っておトクな
院内情報！

新型コロナウイルス感染症に 関わる専用サイト

当院における『新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ』を掲載した専用サイトを開設いたしました。当院HPのトップ画面より、ご覧いただけます。

当院を来院される際、知っていただきたい新型コロナウイルス感染症に関する以下の内容を掲載しております。

● 発熱外来について

● 総合医療センターの入退館時間について

● 外来を受診される方へ

● 入院される方へ
● 入院患者さんへのオンライン（Zoom）面会について

● 新型コロナウイルスSPCR検査について

● 県外からの里帰り分娩の対応について

● ぜひ、来院前などにご覧ください。

入院・外来の各種書類の 申込み方法

総合医療センターでの入院・外来分の各種書類の申し込みを下記案内図の「入退院受付」で、ご対応いたします。

▼ 時間：診療日の8時30分～16時30分

▼ 場所：総合医療センター1階「入退院受付」（救急室受付前）

▼ 料金：前金制となります。（書類により料金が異なります）

▼ 受け渡し期間：書類が出来上がるまで、約3週間前後お時間をいただいております。予めご了承ください。

【お問い合わせ】

☎0242（29）9999-1

☎0242（23）76388

※診療日の8時30分～16時30分

※休診日は、各種書類のお申し込み・お受け渡し・お問い合わせについては、お引き受けしておりませんので、予めご了承ください。また、病棟での書類等のお預かりは、お断りしております。

★「入退院受付」への案内図



ご寄付いただき ありがとうございます

会津若松市／佐藤幸助様

いただいたご寄付は車いす・医療機器の購入など、地域医療に貢献できるよう役立てさせていただきます。

『患者相談窓口』のご案内

- 医療に対するご相談 ☎0242-29-9832（地域医療連携課）
 - ご意見・ご要望 ☎0242-29-6698（管理課）
 - どこに相談したら良いかわからないこと ☎0242-29-9700（竹田まるごと相談窓口）
- ※なお、各フロアに投書用ポスト（リリボックス）が設置されております。ご意見などあればこちらまでどうぞ。

編集後記

もうすぐ七夕ですね。七夕の行事食はそうめんだとご存じでしたか？その由来は中国から伝わった伝説で、**索餅**（さくべい）という小麦粉のお菓子を7月7日に食べると無病息災で過ごせるというものです。索餅はやがて作り方や形を変え、そうめんへと変化し、七夕にはそうめんを食べるようになったそうです。また、天の川や織姫の織り糸に見立てているという説もあるそうです。七夕に無病息災を願って、天の川をイメージしたそうめんを食べてみてはいかがでしょうか。

A.O

ふれai 7・8月号 VOL.173

《2022年7月6日発行》

- 制作：一般財団法人 竹田健康財団
- 発行者：竹田 秀
- 編集：広報誌編集委員会

記載内容につきましてご意見・ご質問・ご感想等ございましたら、下記までご連絡下さい。

竹田総合病院 ふれai事務局

〒965-8585 福島県会津若松市山鹿町 3-27
TEL 0242-23-4644 FAX 0242-29-9798

夜空に煌めく打ち上げ花火
 美しくも儚いその姿
 見上げて何を思うのか
 また皆でその美しさを分かち合える日まで
 もう少し、がんばろう



看護小規模多機能型居宅介護事業所「かをり」利用者の方の作品

経営
理念

信頼されるヘルスケアサービスを提供し地域に貢献する
職員が成長し喜びを感じられる組織風土を造る

病院の
使命

質の高い保健・医療・福祉の機能を提供し
地域の方の健康に関する問題解決を支援する

一般財団法人 竹田健康財団

- 竹田総合病院 地域医療支援病院 / 地域がん診療連携拠点病院 / 臨床研修指定病院 / 日本医療機能評価機構認定
地域周産期母子医療センター / 地域リハビリテーション広域支援センター / 外国医師臨床修練指定病院
- 山鹿クリニック ■ 芦ノ牧温泉病院
- 介護老人保健施設 エミネンス芦ノ牧
- 介護福祉本部 ■ 竹田看護専門学校

▼ HP



▼ Facebook

